

**2015/16 Autumn&Winter
Bishu Material Exhibition
開催概要**

- (1) 名 称 2015/16 Autumn&Winter Bishu Material Exhibition
(2015/16年秋冬物)
- (2) 会 期 平成26年11月5日(水) 13:00-18:30
6日(木) 9:30-18:30
7日(金) 9:30-17:00
- (3) 会 場 TEPIA 3F エキシビジョンホール
東京都港区北青山2-8-44
電話 03-5474-6107・6108・6109 (展示会場直通・会期中のみ)
- (4) 主 催 (公財) 一宮地場産業ファッションデザインセンター
- (5) 目 的

尾州地域は、世界でも有数の毛織物産地として栄えてきたが、近年、安価な輸入品の増加等により、取り巻く環境は一層厳しくなっている。こうした中、安易な価格競争から脱却し、尾州産地の特長を生かした高付加価値のものづくりを一層推進していくことが求められている。従来から試みる海外市場への尾州産素材の発信、販売促進に加え、本展示会では、付加価値の高い魅力的なものづくりを強みに、回帰基調にある国内市場において、尾州産地の力を結集して販路開拓を目指す。

「オール尾州」で結束したプロジェクトチーム15社が、トレンドコンセプトや消費者ニーズを共有し、それぞれの強みを活かして開発したクオリティの高い素材を広く発信することで、新規顧客の掘り起こしを図るとともに既存顧客との関係をより強固なものとする。更には、本展示会を通じて、尾州産地全体をアピールし、産地イメージの高揚に努め、出展企業だけでなく産地全体として更なる顧客獲得を目指していく。

(6) 事業内容

展示会場の中央部分に位置するインデックスコーナーでは、各社が共有するネリーロディ社のトレンドコンセプトを基に開発した素材約160点の展示に加え、その一部をガーメント化した製品を展示することで、アパレル・小売等に尾州の魅力を発信する。インデックスコーナーを取り囲む形で設置された小間ブース内では、各出展企業が来場者と個別の展示商談会を実施する。

- (7) 出展企業 15社
- (8) 入場料 無 料
- (9) 併 催 なし
- (10) 問い合わせ先 (公財) 一宮地場産業ファッションデザインセンター
一宮市大和町馬引字南正亀4-1
TEL : 0586-46-1361 FAX : 0586-44-7455

平成26年10月20日

Bishu Material Exhibition

NEWS No.1

11月5, 6, 7日、TEPIAで開催

シーズン	2015/16 秋冬
会期	平成26年11月 5日(13:00-18:30)、6日(9:30-18:30)、7日(9:30-17:00)
会場	TEPIA 3階エキシビジョンホール

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター（以下、「FDCC」）は11月5日から3日間、「2015/16秋冬Bishu Material Exhibition (BME)」を東京都港区北青山のTEPIA3階エキシビジョンホールで開催する。この展示会には尾州産地の素材メーカー15社が参加、2015/16年秋冬物の新作約1,420点の生地を出展。中央のインデックスコーナーでは、FDCCが提携しているパリのトレンド発信企業のネリーロディ社の情報を基に出展企業が開発した生地約160点とガーメント（製品）15点を3テーマに分けて展示する。

「Bishu Material Exhibition」は今回が9回目、FDCCが主催して開催する前身のジョイント・尾州（JB）東京展を含めると22回目を数え、会場を港区北青山のTEPIAに移しての2回目の展示会となる。

出展各社の主力素材は別表のとおり。多種多様で各社の個性が前面に打ち出されたラインナップとなっており、市場のトレンドを反映した紡毛を使ったコート素材が例年に比べ特徴となっている。主力素材を大きくまとめると、①素材＝ウール、獣毛（カシミア、アンゴラ、アルパカ）など、②糸使い＝カラーミックス、意匠撚糸など、③テキスタイル＝ツイード、ラッセル、ジャカード、カラミ、メルトンなどのほか、各社が得意とする加工技術を前面に押し出したものや、合繊等との異素材ミックスなど、バラエティー豊かなものとなっている。

また、出展各社に対して事前に実施したアンケートでは、同シーズンに対する販売計画（前年同シーズン金額比）は横ばいが7社、プラスが8社となっており、平均すると10%弱のプラスとなった。中には原料高の価格転嫁による

売上高の増加を期待する声や、円安の影響やミラノウニカ出展により海外輸出を進めていくといった声が聞かれた。

<参考>

○前回秋冬展3日間の来場者数1,603名

アパレル	577名	35.9%
小売	69名	4.3%
商社・服地卸	718名	44.8%
その他	241名	15.0%

<本資料のお問い合わせ>

(公財) 一宮地場産業ファッションデザインセンター

電話 : 0586-46-1361

: 03-3475-8191 (会期中)

No.	企業名	主力素材	PR
1	岩田健毛織(株)	良質梳毛のバリエーション	原料・原糸にこだわり、Bishuマテリアルの提案します。
		トリスピン糸のテキスタイル・ニットの構成	
		Mix・ツイードの一連	
2	(株)ソトージェイテック	アルパカ混コート向け素材	ハリ感・軽さ・高級感をキーワードに、オリジナルなモノづくりを展開。特に獣毛混に力を入れ、加工バリエーションを揃えた素材提案をいたします。
		紡毛起毛(ラッセル、ニット、織)	
		高密度やダンボールニットなどの特殊ハリ感	
3	長大(株)	メランジメルトン(super120s)	17.5 マイクロンの紡毛糸をメインに、薄手フラノから肉厚のコート地までの商品構成してます。
		ドットメルトン(super120s)	
		カシミヤジャカード	
4	中伝毛織(株)	ウール混の強撚タイプ	尾州トップクラスの生産能力を活かし、メンズスーツから、ファンシーツイード、カラミなどほぼすべての商材を自社工場にて製造しています。来A/Wに対しましては、原料から厳選し、多種多様な糸を開発致しました。様々なファブリックを取り揃えておりますので、弊社ブースに是非お立ち寄り下さい。
		ファンシーツイード、ファンシーカラミ	
		獣毛混(アルパカ、カシミヤなど)のコート、ジャケット素材	
5	西川毛織(株)	フレンチマカロンウール素材	カシミヤ、スーパーファイン等の高級素材、産地やトレーサビリティに拘った新素材を提案します。梳毛から紡毛まで、クラシックからカジュアル対応まで網羅した尾州スペシャルコレクションです。
		スーパーファインウール素材	
		各種加工・変化組織を用いた素材	
6	日本エース(株)	天然素材	トレンドに合った商品をクイックな納期でお客様に提案、提供いたします。
		ストレッチ素材	
		複合素材	
7	林実業(株)	カラミ織素材	軽くて凸凹感のあるファンシー素材を中心に提案します。
		オリジナルの意匠糸を使ったツイード素材	
8	(株)ヒラノ	カラミTOPのブークレー使い	表面感、ふくらみ感のある織物・ニットをご提案いたします。
		ジャカード	
		コート素材	
9	ファインテキスタイル(株)	バリエーション豊富な先染め柄物素材	他社にはない豊富な糸種類とカラーバリエーションで、特徴ある商品を展開しています。また、各色原反在庫をある程度持っておりますので、着分等、クイックに対応できます。
		糸の特長を生かした、表情感のある素材	
		リラックスさせ、膨らみを持たせた素材	
10	みづほ興業(株)	Re・Born 弾(ダン)	自社のオリジナル新加工商品販売(Re・Born)
		Re・Born 張(ハリ)	
11	宮田毛織工業(株)	カシミヤ混、シルク混の高級素材	ローゲージからハイゲージまで、クリアーウオッシュャブルから圧縮、起毛まで、そして先染ジャカード、組織展開と幅広く提案いたします。
		紡毛、梳毛のオリジナルカラーTOP糸使い	
		ニュージーランドウール素材	

No.	企業名	主力素材	PR
12	虫文毛織(株)	白×黒シリーズ	織物からニット、ラッセル、後加工物まで全てが揃うメーカーです。
		ジャカード	
		後加工	
13	森織物(資)	異形断面ポリエステルとの交織素材	二重織りなどのハリ感のある素材と軽くてボリュームのある素材を中心に出品予定です。
		アストラカンルーブツイード	
		コンパクトリバー	
14	(株)モーリタン	ソフト・軽量でふくらみのあるジャケット素材	カットソーでのジャケット・パンツ素材を多数開発しております。
		ハイゲージストレッチパンツ素材	
		ポンチなど	
15	渡六毛織(株)	スーリーアルパカシャギー	弊社の特徴としては、新商品開発に力を入れている事です。得意としているファンシーツイード、アルパカシャギーを中心に新しくナイロン、ポリエステルを使ったバリエーションを揃えました。
		タテキュブラツイード	
		グレード感のあるファンシーツイード	

平成26年11月11日



Bishu Material Exhibition

NEWS No. 5(最終)

1社平均1,130点のサンプルリクエスト

シーズン	2015/16 秋冬
会期	平成26年11月 5日(13:00-18:30)、6日(9:30-18:30)、7日(9:30-17:00)
会場	TEPIA 3Fエキシビジョンホール

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター(以下、「FDC」)は11月5日から7日までの3日間、「2015/16 Autumn & Winter Bishu Material Exhibition(以下、「BME」)」を東京都港区北青山のTEPIAで開催した。9回目となる今回のBMEには尾州産地のテキスタイルメーカー15社が参加し、1,420点の新作とFDCが提携しているネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材171点を展示して商談を進めた。その結果、会期中の来場者は1,626名となり、これまでの最多であった前回秋冬展の来場者1,603名をわずかに上回り、過去最多を記録した。また15社の合計サンプルリクエスト点数は16,961点で、前回秋冬展の15,010点を13%上回りこちらも過去最多となり、1社平均も初めて1,000点を超えた。

今回は、会場をTEPIAに移してから初の秋冬展となり、また、開催時期をこれまでの10月から11月に変更しての開催となった。11月に変更したことで、一部来場者からは開催時期が遅いとの声も聞かれたが、繊維の総合展示会であるJFW-JAPAN CREATION(JC)と同時期開催になったことで、出展者からはJCから来場者を呼び込むことができたとの声も聞かれた。

来場者内訳では商社・問屋が731名で全体の44.9%を占めたほか、アパレルが609名となり、過去最多となった。また、サンプルリクエスト点数でも過去最高を記録し、本展示会がビジネス面でも定着している一方、新規の来場者を取り込んでいることを示す結果となった。

サンプルリクエスト数は3日間で述べ2,309社から16,961点に達し、出展企業1社平均では154社から1,130点となり、軽いものやふくらみ感のあるもの、後加工により表面変化を加えたもの、梳毛タッチの高級感があるもの、カラーでは白黒、グレーといったベーシックなものに加え淡色のものに多く関心が寄せられた。

来場者の業種別内訳や来場者を対象にしたアンケート結果は次ページ以降の通り。

News Release

主催者のFDCは会期中に来場者アンケートを実施（回答数 579、回収率 35.6%）。結果は以下の通り。（3日間計：確報値）

<来場目的>

トレンド把握	55.1%
商談	35.9%
その他	9.0%

<商談>

あった	57.8%
なかった	42.2%

<尾州産地展への来場回数>

初めて	21.2%
2-5回目	37.0%
6-10回目	23.5%
11回目以上	18.3%

<関心素材>

あった	94.5%
なかった	5.5%

<来場契機>

FDCのDM	36.7%
出展企業のDM	48.0%
新聞記事	2.8%
新聞広告	0.7%
ホームページ	2.1%
SNS	0.5%
その他	9.2%

<サンプル請求>

会場で請求した	58.8%
後から請求する	23.4%
しない	17.8%

<第9回 2015/16AW BME の来場者の内訳>

	アパレル	小売	商社・問屋	その他	計
1日目	138名	10名	170名	54名	372名
2日目	246名	30名	321名	102名	699名
3日目	225名	21名	240名	69名	555名
計	609名 (37.5%)	61名 (3.8%)	731名 (44.9%)	225名 (13.8%)	1,626名 (100.0%)

(参考) 過去の来場者内訳 (カッコ内は構成比)

	アパレル	小売	商社・問屋	その他	計
第1回	520名(38.7%)	41名(3.0%)	576名(42.8%)	208名(15.5%)	1,345名
第2回	391名(35.4%)	52名(4.7%)	527名(47.8%)	134名(12.1%)	1,104名
第3回	451名(35.3%)	64名(5.0%)	562名(43.9%)	202名(15.8%)	1,279名
第4回	520名(40.1%)	85名(6.5%)	512名(39.5%)	181名(13.9%)	1,298名
第5回	452名(32.5%)	64名(4.6%)	646名(46.4%)	230名(16.5%)	1,392名
第6回	508名(36.2%)	60名(4.3%)	624名(44.5%)	211名(15.0%)	1,403名
第7回	575名(35.9%)	69名(4.3%)	718名(44.8%)	241名(15.0%)	1,603名
第8回	525名(33.5%)	67名(4.3%)	768名(49.0%)	206名(13.2%)	1,566名

<第9回BMEのサンプルリクエスト状況>

	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	213	1,421	9	58	252	1,891	6	63	480	3,433
2日目	390	2,869	23	143	537	4,076	11	48	961	7,136
3日目	384	2,838	22	95	457	3,388	5	51	868	6,372
計	987	7,128	54	296	1,246	9,355	22	162	2,309	16,961

(参考) 過去のサンプルリクエスト数推移

	出展者数	来場者数	サンプルリクエスト数
第1回(AW)	21社	1,345名	14,021点
第2回(SS)	19社	1,104名	8,967点
第3回(AW)	17社	1,279名	11,495点
第4回(SS)	15社	1,298名	10,110点
第5回(AW)	16社	1,392名	11,090点
第6回(SS)	16社	1,403名	11,190点
第7回(AW)	16社	1,603名	15,010点
第8回(SS)	15社	1,566名	14,356点

この件に対するお問い合わせはFDCまで。(0586-46-1361)